メモリダイヤルの利用

メモリダイヤルに登録されている電話番号を呼び出して電話をかけます。

■ メモリダイヤルから電話をかける

1 待受画面でを押す

▶ メモリダイヤルの一覧画面が表示されます。

- 前回表示した検索方法で表示されます。そのままで良いときは、操作**4**に進みます。
- 待受画面→→「アドレス帳」→「メモリダイヤル」→「検索」でもメモリダイヤルの一覧画面を表示できます。

2 メモリダイヤルの検索方法を表示する

電話帳／メモリNo.／グループ／番号種別検索画面の場合：(**検索**)を押す
名前／ヨミ／電話番号／メールアドレス検索画面の場合：(**メニュー**)→「検索切替」

3 検索方法を選択し、(OK)を押す

それぞれの方法で検索を行ってください。

項　目	概　要	参照ページ
電話帳検索	ヨミの先頭の文字で検索します。	5-17
名前検索	名前で検索します。	5-17
ヨミ検索	ヨミで検索します。	5-18
メモリNo.検索	メモリNo.で検索します。	5-18
グループ検索	グループNo.で検索します。	5-18
電話番号検索	電話番号の一部で検索します。	5-19
メールアドレス検索	メールアドレスの一部で検索します。	5-19
番号種別検索	番号種別で検索します。	5-20

4 相手を選択し、を押す

▶ 選択した相手に電話をかけます。

- 電話番号が2件登録されている場合は選択画面が表示されます。番号を選択し、(**OK**)を押します。

操作**4**で相手を選択してを押すと、メモリダイヤルの確認画面が表示されます。で番号種別を選択し、を押しても電話がかけられます。

ヨミの行を指定して呼び出す（電話帳検索）

見出し（ア、カ、サ、タ、ナ、ハ、マ、ヤ、ラ、ワ、英、数、ナシ）ごとに分類して表示します。

見出し	ヨミの先頭の文字
ア	ア行
カ	カ行、ガ行
サ	サ行、ザ行
タ	タ行、ダ行
ナ	ナ行
ハ	ハ行、バ行、パ行
マ	マ行
ヤ	ヤ行
ラ	ラ行
ワ	ワ行
英	英字
数	数字
ナシ	記号、ヨミが登録されていないメモリダイヤル

1 メモリダイヤルの検索方法（☞5-16ページ）から「電話帳検索」を選択し、(OK)を押す

2 で見出しを選択し、でメモリダイヤルを選択する

3 を押す

▶ 選択した相手に電話をかけます。

名前を入力して呼び出す（名前検索）

名前の先頭から一部（または全部）を入力して検索します。

1 メモリダイヤルの検索方法（☞5-16ページ）から「名前検索」を選択し、(OK)を押す

2 名前の先頭から一部（または全部）を入力し、(検索)を押す

- 名前を入力しないで(**検索**)を押すと、ヨミの五十音順にメモリダイヤルが表示されます。ただし、名前が登録されていないメモリダイヤルは表示されません。

3 相手を選択し、を押す

▶ 選択した相手に電話をかけます。

ヨミを入力して呼び出す(ヨミ検索)

ヨミの先頭から一部(または全部)を入力して検索します。

1 メモリダイヤルの検索方法(☞5-16ページ)から「ヨミ検索」を選択し、(OK)を押す

2 ヨミの先頭から一部(または全部)を入力し、(検索)を押す

- ヨミを入力しないで(**検索**)を押すと、ヨミの五十音順にメモリダイヤルが表示されます。ただし、ヨミが登録されていないメモリダイヤルは表示されません。

3 相手を選択し、を押す

▶選択した相手に電話をかけます。

メモリNo. を入力して呼び出す(メモリNo.検索)

メモリNo.を指定して検索します。数字を入力すると、その数字に連動して、表示されるメモリダイヤルが切り替わります。

1 メモリダイヤルの検索方法(☞5-16ページ)から「メモリNo.検索」を選択し、(OK)を押す

- 000から順にメモリNo.が表示されます。

2 メモリNo.を入力する

▶入力したメモリNo.のメモリダイヤルが先頭に表示されます。

- <例>「1」を入力するとメモリNo.が100以降のメモリダイヤルが表示され、「11」と入力するとメモリNo.が110以降のメモリダイヤルが表示されます。

3 相手を選択し、を押す

▶選択した相手に電話をかけます。

グループNo.を指定して呼び出す(グループ検索)

1 メモリダイヤルの検索方法(☞5-16ページ)から「グループ検索」を選択し、(OK)を押す

2 でグループを選択し、でメモリダイヤルを選択する

- グループNo.は、0～9を押して選択することもできます。

3 を押す

▶選択した相手に電話をかけます。

電話番号の一部を入力して呼び出す(電話番号検索)

電話番号の一部を入力すると、その番号が含まれる電話番号を検索します。該当するメモリダイヤルが複数ある場合は、五十音順に表示されます。

1 メモリダイヤルの検索方法(☞5-16ページ)から「電話番号検索」を選択し、(OK)を押す

2 電話番号の一部を入力し、(検索)を押す

- 電話番号を入力しないで(**検索**)を押すと、電話番号が登録されているすべてのメモリダイヤルが五十音順に表示されます。

3 相手を選択し、を押す

▶選択した相手に電話をかけます。

メールアドレスの一部を入力して呼び出す(メールアドレス検索)

メールアドレスの一部を入力すると、その文字が含まれるメールアドレスを検索します。該当するメモリダイヤルが複数ある場合は、五十音順に表示されます。

1 メモリダイヤルの検索方法(☞5-16ページ)から「メールアドレス検索」を選択し、(OK)を押す

2 メールアドレスの一部を入力し、(検索)を押す

- 大文字、小文字は区別しません。
- メールアドレスを入力しないで(**検索**)を押すと、メールアドレスが登録されているすべてのメモリダイヤルが表示されます。

3 相手を選択し、を押す

▶選択した相手に電話をかけます。

- メールを送信するときは、操作***3***で(**メニュー**)を押し、「メール作成」を選択します。

アイコンを指定して呼び出す（番号種別検索）

番号種別（一般電話、携帯電話、PHS、自宅、会社、FAX、電話番号なし）のアイコンで検索します。

1 **メモリダイヤルの検索方法（☞5-16ページ）から「番号種別検索」を選択し、（OK）を押す**

2 **で番号種別を選択し、でメモリダイヤルを選択する**

3 **を押す**

▶選択した相手に電話をかけます。

ダイヤルボタンに割り当てられた文字から呼び出す（時短検索）

ヨミの先頭の文字が割り当てられているダイヤルボタンを長く（約1秒以上）押して、検索を行います。五十音順または発信頻度順に並べて表示します。

ダイヤルボタン	ヨミの先頭の文字
1	ア行、1
2	カ行、ガ行、A、a、B、b、C、c、2
3	サ行、ザ行、D、d、E、e、F、f、3
4	タ行、ダ行、G、g、H、h、I、i、4
5	ナ行、J、j、K、k、L、l、5
6	ハ行、バ行、パ行、M、m、N、n、O、o、6
7	マ行、P、p、Q、q、R、r、S、s、7
8	ヤ行、T、t、U、u、V、v、8
9	ラ行、W、w、X、x、Y、y、Z、z、9
0	ワ行、0
#	記号、ヨミが登録されていないメモリダイヤル

待受画面で0～9、#のいずれかを長く（約1秒以上）押す

▶指定した文字で始まるヨミを持つメモリダイヤルが表示されます。

- （**切替**）を押すと、発信した頻度が高い順に表示されます。もう一度（**切替**）を押すと、五十音順に表示されます。
- ヨミの先頭の文字が異なるメモリダイヤルを表示するときは、を押します。
- 発信頻度データをリセットするには、発信頻度順に表示されているときに（**メニュー**）を押して「発信頻度リセット」を選択します。暗証番号入力画面が表示され、正しく操作用暗証番号が入力されると、リセットするかどうかを確認する画面が表示されます。「YES」を選択するとリセットされます。

■ スピードダイヤルから電話をかける

メモリNo.000～099に登録されているメモリダイヤルは、下1桁または下2桁のメモリNo.を入力するだけで電話をかけられます。

1 **待受画面でメモリNo.を押す**

2 **を押す**

- 該当するメモリダイヤルの「電話番号1」と「電話番号2」の両方に電話番号が登録されている場合は「電話番号1」にかかります。
- 該当するメモリダイヤルが見つからないときや、シークレットモードが「OFF」に設定されているときにシークレットメモリとして登録されているメモリダイヤルのメモリNo.を指定したときは、警告メッセージが表示されます。

■ メモリダイヤルの登録内容をコピーする

メモリダイヤルの内容を文字入力に引用する

メモリダイヤルに登録されている電話番号、メールアドレス、住所などの内容を、文字入力中に引用することができます。文字入力場面によっては引用できない場合があります。

1 **文字入力画面で、（メニュー）を押す**

2 **「引用」を選択し、（OK）を押す**

3 **「メモリダイヤル」を選択し、（OK）を押す**

4 **メモリダイヤルを選択する**

5 **引用したい項目を選択し、（OK）を押す**